

平成 28 年度在宅療養講演会の結果報告等について

1 在宅療養講演会（小規模）結果報告等について

(1) 第一回（大泉地区）結果報告

① 開催概要

項目	内容
実施日・場所	平成 28 年 7 月 31 日（日） 練馬区立勤労福祉会館
テーマ	住み慣れたわが家で安心して最期まで生きる
参加人数	81 名（アンケート回答者：76 名）
講師、概要	山川クリニック院長 山川健太氏 在宅医療の実態や病院医療との違い、また在宅医療を支える様々な職種などについて、長年の経験から実例を通じて講演。
	大泉高齢者相談センター 大野尚美氏 大泉地区の高齢化率や在宅療養サービスの提供状況、また在宅療養に必要な介護保険のサービスもあわせて講演。

② アンケート結果抜粋 ※回答者数：76 名（回答率：約 94%）

- ・ 回答者の約 96%の方が講演内容が参考になったと回答した。
- ・ 回答者の約 42%の方が 75 歳以上であった。
- ・ 参考になったの理由としては「在宅医療の全体像がわかった」「介護保険サービスの具体的な内容がわかった」などという肯定的な回答が大部分であった。

(2) 第二回（練馬地区）結果報告

① 開催概要

項目	内容
実施日・場所	平成 28 年 9 月 10 日（土） 練馬区立区民・産業プラザ
テーマ	住み慣れたわが家で安心して最期まで生きる
参加人数	71 名（アンケート回答者：64 名）
講師、概要	てらもとクリニック院長 寺本研一氏 在宅医療の実態、問題や不安を解決する方法、在宅医療を支える多職種チームなどについて、長年の経験から実例を通じて講演。
	練馬高齢者相談センター 椎木郁子氏 練馬地区の高齢化率や在宅療養サービスの提供状況、また区が実施する各種の高齢者見守り事業などについて講演。

② アンケート結果抜粋 ※回答者数：64 名（回答率：約 90%）

- ・ 回答者の 100%の方が講演内容が参考になったと回答した。
- ・ 回答者の約 45%の方が 75 歳以上であった。

- ・参考になったと回答された理由としては、「自宅で生きる気持ちが強くなった」「いろいろな支援があることがわかった」という肯定的な回答が大部分であった。

(3) 第三回以降のスケジュール

① 第三回（石神井地区）

項目	内容
実施日・場所	平成 28 年 11 月 26 日（土） 練馬区役所石神井庁舎会議室
講師	岡田医院院長 岡田徹也氏 石神井高齢者相談センター 加藤貴子氏

② 第四回（光が丘地区）

項目	内容
実施日・場所	平成 28 年 12 月 10 日（土） 光が丘区民センター
講師	大泉生協病院院長 齋藤文洋氏 光が丘高齢者相談センター 安井晴代氏

2 在宅療養講演会（大規模）の開催概要について（予定）

(1) 概要

項目	内容
実施日・場所	平成 28 年 10 月 2 日（日） 14 時～16 時半 練馬区立区民・産業プラザ
テーマ	在宅療養講演会 ～今、みんなで知っておく自宅での療養生活～
講師	長谷川ひろ子氏（映画監督）
概要	前半：映画「生タヒ（生きたひ）～家族で看取る～」上映 ・実際に自宅で家族を看取った方の記録を基にした、ドキュメンタリー映画の上映。 後半：長谷川監督および在宅医師による、トークセッション ・長谷川監督による講演の後、映画にも出演している在宅医と長谷川監督により、在宅療養に関するトークセッションを実施。

(2) 周知

8 月 21 日号区報およびポスター・チラシ等の区立施設への配付により周知

(参考：8 月 21 号区報記事)

10/2日 在宅療養講演会
～今、みんなで知っておく自宅での療養生活

長谷川裕子監督自らの体験をもとに、自宅での看取りをテーマに製作した映画「いきたひ～家族で看取る」を上映後、同監督の講演や、実際に映画に出演している医師との対談を行います。 ※参加者には、練馬区在宅療養ガイドブック「わが家で生きる」を差し上げます。▶日時:10月2日(日)午後2時～4時 ▶場所:ココネリ3階(練馬1-17-1) ▶定員:200名(先着順) ▶申込:電話で地域医療課☎5984-4673

